

人と地域とJAを結ぶ

まんま

manma!

北新潟

食と農を通じ
人々の笑顔を未来へ

5月号

2024

Vol.3

JA北新潟

太くて、甘く、
瑞々しい
大地の恵み
アスパラガス

Contents

Farmers Stories File.2	
アスパラガス生産者 横野正之さん	2
北新潟News	4
あなたもチャレンジ!家庭菜園	12
まんまの台所	16
ぶらり北新潟	18



JA北新潟は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

管内の生産者を訪ねて

砂丘地から山間部まで、広大で多様な栽培環境で農業が営まれるJA北新潟。この地域の農を担い、食や暮らしを支える生産者さんの姿を紹介してまいります。

File.2



アスパラガス生産者
おおなかじま
新発田市大中島
横野 正之
さん(47)

広めたい心弾むアスパラガス栽培の魅力

栽培は株の管理が一番大切

アスパラガスは、苗を植えて地下茎(株)の成長を待ち、本格的に収穫できるようになるのは3年目から。今年、横野さんが新設して3年目となるハウスのアスパラガスも3月中旬から出荷が始まった。春は横野さんにとって心が浮き立つ季節だ。

新発田市のアスパラガスは、太く、甘くやわらかいのが特長。県内でもアスパラガスの一大産地として知られている。

横野さんは現在、ハウスと露地を合わせて43アールでアスパラガスを栽培し、生産者87人が

所属するJAアスパラガス部会の副部長も務める。県農業大を卒業後、1年間の研修を経て22歳で就農し、今も現役の父とともに主に水稲栽培を行っているが、新発田地区で盛んだったアスパラガス栽培を始めた。25年前当時、紫雲寺地区で生産に取り組んだのは横野さんが初めてだった。

「まったく知識なく始めた」と横野さん。手探りの中、28アールの露地栽培からスタートし、防除の方法がわからず病気を出したこともあった。どうすれば収量が上がるのか、ようやく要領をつかんだのは7、8年目だった。

たという。

「良質かつ収量を確保するためには株が一番大切」。病害に気を付け、栄養を蓄えられるように管理する。株の寿命はおおよそ10年前後で、寿命を迎えると芽は出なくなり、株を入れ替える見極めも大切になる。

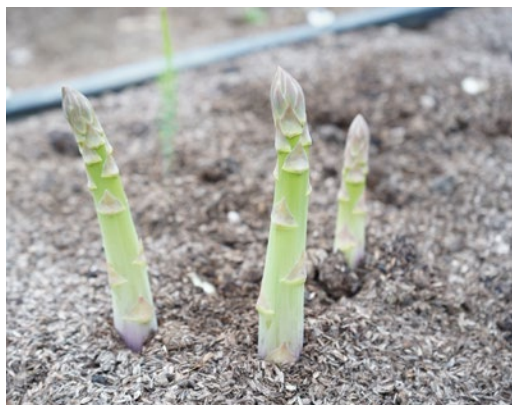
かつての活気を取り戻したい

25年栽培を続けていても思うようにいかないことも多い。横野さんは「アスパラガスが」いまだに何者なのか分からない。手のひらの上で転がされている感じ」と逆に楽しげだ。「わからない分、おもしろい」

新発田市のアスパラガスは平成20年代前半のピーク時から生産者数も出荷量も年々減少している。横野さんは「あの当時の活気を取り戻したい」と語る。JAアグリアドバイザーとして、新しくアスパラガスを始め人たちの栽培支援や、県事業を利用した若者の研修受け入れの用意もある。「若い生産者がどんどん増え、全体の収量も上がるようになれば」。横野さんの願いだ。



アスパラガスの立茎。春の収穫が終わると、新しい芽を成長させ、立茎させる。新発田市のアスパラガスは、春採りと夏秋採りの2シーズン収穫する長期立茎栽培が主流で、立茎後に夏秋採りが始まる



出荷サイズを確認して収穫



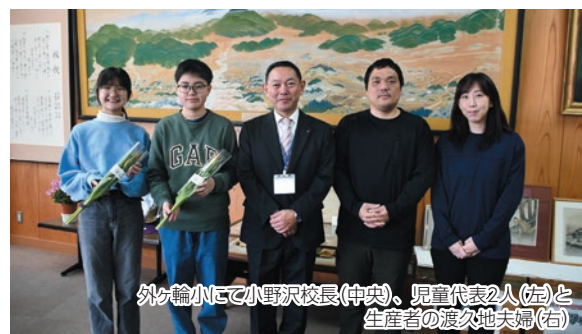
春先は霜対策にハウス栽培用のヒーターも常備

北越後地区 2024.3

チューリップで卒業を祝う



新発田市、聖籠町の小中学校29校の卒業生に計5600本のチューリップを贈呈しました。3月21日は生産者の渡久地直美さんが同市立外ヶ輪小学校の代表の卒業生に手渡しで卒業を祝いました。受け取った卒業生代表の沼沢夏帆さんは「卒業する私たちに素敵なチューリップをいただき本当に嬉しいです」と喜びを語りました。同じく代表して受け取った齋藤大凜さんは「農家さんが苦労して育てたチューリップを大切にしたいです」と笑顔で応えました。寄贈した生産者の渡久地さんは「直接感想を聞くことができ感激しました。チューリップに興味を持ってくれたら嬉しい」と感想を述べました。当取組は今年で3年目で切花生産者支援および地域活性化を目的に行っています。



外ヶ輪小にて小野沢校長(中央)、児童代表2人(左)と生産者の渡久地夫婦(右)

にいがた岩船地区 かみはやし地区 2024.4.6

火災予防の啓発活動を実施！

JAにいがた岩船女性部・JAかみはやし女性部

7月のJA北新潟女性部の設立を前に、JAにいがた岩船女性部、JAかみはやし女性部が合同で4月6日、村上市のショッピングセンターで火災予防の啓発活動を行い、啓発用のチラシやトイレットペーパーなどを手渡し、来店者に火災予防や火災警報器の設置を呼び掛けました。

春の火災予防運動期間に合わせた活動で、村上市消防本部の事業に協力。女性部員らは防火法被を着て店の出入り口に立ち「春の火災予防週間です。火の元にご用心ください」などと声掛けしながら啓発チラシを配布し、来店者も時折足を止めてチラシを見ながら話を聞いていました。



にいがた岩船、かみはやし女性部が火災予防の啓発活動を行いました

にいがた岩船地区 2024.3.18

村上桜ヶ丘高校に農業機械を寄贈 JA共済連新潟

JA共済連新潟は3月18日、村上市の村上桜ヶ丘高校に農業機械など実習用機材を寄贈しました。共済連新潟が実施している地域貢献活動で、同校への寄贈は2回目となります。

今回贈ったのは「ウイングハロー」「石抜機」「自走草刈機」「チェーンソー」など12種類。JA北新潟、共済連新潟の役職員が農業森林系列の生徒に寄贈パネルやレプリカキーを手渡し、生徒たちは実際の機械を確認しました。

贈呈された機械は、水田や畑管理などの実習で活用されます。



村上桜ヶ丘高校に12種類の農業機械が贈られました

北越後地区 2024.3.25

合併に伴い名称を変更 北越後稲作部会令和5年度総会

JA北越後稲作部会は3月25日、令和5年度総会を新発田営農センターで開催しました。部会員が32人が出席し、3月1日の合併に伴い部会の名称を「JA北新潟北越後地区稲作部会」とすることや、「胎内地区稲作部会」との交流」を追加した規約改正案などを承認しました。

令和6年度は、昨夏の高湿や少雨により5年産米の品質が低下したことから、土づくりをはじめ温暖化に対応した適正穂肥による栄養確保や水管理を実践します。また、北越後地区と胎内地区の稲作部会員の連携をより深め、合同事業を通じた栽培技術の研さんに努めていきます。



総会では名称変更を盛り込んだ規約改正案などを承認しました

ぐらりと管内のニュースをお届けします



北新潟 News

岩船 かみはやし 胎内地区 2024.5

各地区で育苗作業

12 つくる責任 12 つかう責任

5月に入り、JA関連の育苗ハウスで育てた硬化苗の引き渡しが始まりました。

岩船・かみはやし地区では「岩船米」の播種・育苗を4月初旬に開始。播種されたのはコシヒカリ、こしいぶきなどうるち米のほか、もち米、酒造好適米、飼料用米など10品種・24万3000枚で、村上市、関川村の各地区の育苗ハウスで育てています。

播種された苗箱並べや農家へ引き渡しなどの作業は、JA職員とパート作業員が連携しながら行います。

胎内地区ではJAの農作業受託組合である中条育苗センターと黒川育苗センターで育苗作業が進められています。

黒川育苗センターでは今年度、播種機を更新。胎内地区でもコシヒカリ、こしいぶきを中心に、うるち米、もち米、酒造好適米、飼料用米など8品種の種子合わせて24万3000枚の苗箱に播種し、育てた苗を農家へ引き渡しています。

各育苗ハウスで適切に管理された苗の引き渡し作業は5月末ころまで続きます。



JAグループはSDGsの達成に向けて、事業・活動に取り組んでいます。



苗箱並べ機を使い、ハウスに手際よく並べる職員や作業員



成長した苗の様子



黒川育苗センターで箱処理剤を投入する作業員

北越後地区 2024.3.30・31

越後姫の魅力、売り場から発信 読売ジャイアンツ球場で越後姫のおいしさ広がる

3月30日から2日間、読売ジャイアンツ球場(神奈川県川崎市)で越後姫の販売促進を実施しました。この日は読売ジャイアンツとオイシックス新潟アルビレックス・ベースボール・クラブのイースタン・リーグ公式戦開催日で、「新潟デー」と題し、新潟にゆかりのゲストによる始球式や、新潟産の食材を使用した飲食ブースなどが設置されました。

観戦しながら気軽に食べてもらいたいと、販売方法に工夫を凝らし、片手で食べられるよう越後姫の赤色が映えるクリアカップを採用して販売を行いました。果皮が柔らかく都内で流通が難しい越後姫の希少性や、越後姫の芳醇な風味を生産者も一緒になってお客様に説明した効果もあり、用意した300パックは完売しました。また、選手が購入したことをSNSで知った若いファンが売り場を訪れるなど、球場販売ならではの光景も見られました。

生産者を代表して参加した渡邊庄悦さんは「生産者と

して、直接会話をしながら越後姫のおいしさを伝えることができて良かった」と感想を述べていました。



地元出身の加藤健コーチが売り場を訪ねてくれました



31日はNGT48真下華穂さんが手渡しで販売



越後姫のおいしさをPRしました



クリアカップは越後姫の色が映えると好評でした



4月1日、今年度の新採用職員入組式・社員入社式及び登用職員・社員辞令交付式が開催され、JAは新採用5人と登用3人、ライフサポートは新採用3人と登用1人が辞令交付を受けました。新採用を代表して営農販売部資材課に配属された佐藤杏磨さんは『「食と農を通じて、人々の笑顔を未来へつなぐ」という経営理念を胸に、多岐にわたる事業を早く理解し、組合員と地域の皆さまを第一に考えていきたい」と誓いの言葉を述べました。

JA北新潟 新採用

金融共済部 融資課	あすか 飛鳥 ゆりの 友里乃	下段 右から3番目
早く仕事に慣れ皆さまのお役に立てるよう頑張ります。		

金融共済部 中央支店	まつもと りん 松本 凛	下段 左から3番目
組合員の皆さまのお役に立てるよう精進していきたいです。よろしくお願いします。		

金融共済部 胎内支店	ほんま はるな 本間 春菜	下段 右から2番目
まだ分からない事ばかりですが、早く仕事を覚えて皆さまのお役に立てるよう頑張ります。		

営農販売部 新発田物流C	さとう きょうま 佐藤 杏磨	下段 左から2番目
ご迷惑をおかけすると思いますが、早く仕事を覚え丁寧な業務に努めて参ります。		

営農販売部 荒川グリーンC	あべ りんな 阿部 凛那	下段 1番目
地域の特産物に携われる仕事ができて光栄です。その魅力を多くの人へ伝えていきます。		

ライフサポート北越後 登用社員

総務生活事業部 葬祭課	ひらかわ ようすけ 平川 洋介	上段 1番目
謙虚と感謝の気持ちを持ってお客様の為に一生懸命頑張ります。		

ライフサポート北越後 新採用

経済事業部燃料課 豊浦給油所	せいの あきひろ 清野 晃大	下段 1番目
お客様に笑顔になってもらえるように一生懸命頑張ります。		

経済事業部燃料課 セルフ聖籠	すぎやま ゆうた 杉山 優太	上段 右から3番目
県北地域の方々の暮らしを支え、より豊かにするJA-SSを目指して参ります。		

経済事業部燃料課 紫雲寺給油所	さとう なつ 佐藤 南都	上段 左から3番目
持ち前の根性で仕事に取り組み、成長していきたいと思います。		

JA北新潟 登用職員

企画総務部 総務人事課	にらさわ さいわ 蕪澤 さやか	上段 右から2番目
「挑戦・努力・感謝」の気持ちを忘れずに、邁進して参ります。		

金融共済部 山北支店	さいとう みき 齋藤 未来	上段 左から2番目
明るく元気に笑顔を絶やさず、感謝の気持ちを持って窓口業務に努めます。		

営農販売部 新発田園芸C	さかい ゆか 坂井 由佳	上段 1番目
組合員の皆さまとJA北新潟の発展のために精進して参ります。		

にいがた岩船地区

2024.4.16

チューリップ花摘み体験

JA荒川支店は4月16日、支店協同活動として村上市荒川地区の保内小学校と金屋小学校の3年生59人を招き、チューリップ球根生産者の小川総治さんの30アールの圃場で「チューリップ花摘み体験」を行いました。地区特産の球根生産の農業体験を通じ農業に興味を持ってもらおうと毎年実施しています。

児童たちは、小川さんから球根を大きくし病気がつかないようにするために花を摘むことを教わり、真っ赤に染まったチューリップ畑で楽しそうに、一生懸命花を摘みました。

児童は「花がきれいで、摘むときのポキポキという音が気持ちよかった。めちゃくちゃ楽しかった」と笑顔を見せました。



児童らは真っ赤に染まったチューリップ畑で一生懸命花を摘みました

かみはやし地区

2024.4.13

水稻乾田直播実演に管内生産者が参集

4月13日、全農にいがたとヤンマーアグリジャパン(株)の協力で、村上市小岩内の〔株〕MIRAIこいわうち〕の40アールのほ場で水稻の乾田直播実演研修会を行いました。管内の生産者やJA職員など約50人が参加し、カビの一種であるマイコス(菌根菌)を塗布した「ゆき子子舞」の種もみの直播の様子を見学しました。

施肥、耕起、播種の作業を1行程で行える乾田直播は育苗作業の必要がなく省力化につながり、管内でも徐々に取り組む生産者が増えています。また、マイコスを種籾に塗布することで、特徴的な根張りをするようになり、昨夏のような日照りによる水不足の影響を受けにくく、水管理の工数も削減でき省力化が図れると言われています。

同社では20ヘクタールの水稻圃場を3人で耕作。直播は実証試験の形で初めて取り組みます。同社の高野貞昭常務は「乾田直播は作業機械への投資も必要とな

胎内地区

2024.3～4

地力向上へ良質堆肥を散布

JA北新潟・胎内市堆肥散布組合は3月から4月にかけて胎内市管内の水稻・園芸の圃場に堆肥散布を実施しました。化学肥料だけでは補えきれない地力の向上を目的に、生産者の申込みに応じ、毎年春と秋に行っており、今春は125ヘクタールに散布しました。

堆肥は「胎内堆肥センター」で製造。令和3年に市の事業からJAに移管し現在は胎内営農センターが運営しています。

担当者の緒形優治さんは「堆肥センターでは良質な堆肥づくりに取り組んでおり、耕畜連携を進めている。ぜひ土づくりに利用してほしい」と話しています。



4月2日はニンジン有数の産地である築地地区で散布が行われました。生産者からは「堆肥特有の臭いが少なく、農産物の味が良くなる」と好評です。



乾田直播の様子を管内の生産者たちが見学しました

JAカード 家族カードも対象 新規お申込みで、

農協共通商品券

1,000円相当分を
プレゼント!!

期 間 令和6年
4月1日(月)
▼
令和6年
12月30日(月)

- ※1 当JAに口座をお持ちの方もしくは新たに口座開設いただく方で、期間中にJAカードをお申込みいただいた方が対象です。
- ※2 窓口でのお申込みに限ります。
- ※3 JAバンク新潟県信連および一部のJAでは実施しておりません。
- ※4 商品券は、JAカードのお申込みをいただいた後に、当JA職員より手交いたします。



JAカードのご利用でいつでもおトク

JA直売所・ファーマーズ
マーケットで

5% 割引

JA-SS・ホクレンSSで
給油1ℓにつき

2円 割引

JAグループの店舗で
(直売所、給油所は除く)

+2% ポイント
還元

詳しくは、最寄りの各支店にお尋ねください。

■ 各種特典・サービスの詳細はこちら
三菱UFJニコス JAカードWEBサイト
<https://www.cr.mufg.jp/ja>



JA北新潟



不稼動資産の売却について

日頃よりJA事業につきましては格別なるご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

下記物件の売却につきまして組合員皆さまにお知らせいたします。

記

1. 売却物件 旧Aコープ紫雲寺店(令和5年までマルゲンへ賃貸) 土地及び建物
・所在地 新発田市稲荷岡2098番1
・土地 1,273.69㎡
・建物 507.63㎡

2. お問い合わせ先

購入希望の方は、本店総務人事課(電話0254-26-2600担当:渋谷)へお問い合わせください。



JAからのお知らせ

「食のアスパラ横丁、味めぐり」with新発田牛

地場産農畜産物の消費拡大に!みなさまぜひ足をお運び下さい。

期 間 4月27日(土)～5月26日(日)

内 容 今年で18回目を迎える、春の恒例イベント「食のアスパラ横丁、味めぐり」。今年新発田市内の飲食店や菓子店など、61店舗が参加予定。新発田産アスパラガスに加え、ブランド和牛「新発田牛」を使ったメニューも味わうことができます。豪華な景品があたるスタンプラリーも実施。対象メニューを注文するともらえるシールを異なる3店舗で集めると応募ができます。手軽にお持ち帰りのできる惣菜やスイーツから、お店で味わう和洋中の料理やコース料理まで、さまざまなメニューを堪能することができます!

主 催 「食のアスパラ横丁、味めぐり」開催実行委員会

問合せ先 新発田市農林水産課 0254-33-3108

メニュー
一例

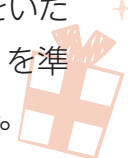


お誕生日ご来店プレゼント

限 定 特 典

JA北新潟
年金受給者様

4月・5月 生まれの当JA年金受給者様は、ぜひ「年金振込通帳」をご持参の上、最寄りの支店までご来店をいただき、お声掛けください。「お誕生日プレゼント」を準備して、スタッフ一同皆様のお越しをお待ちしております。



新総代の紹介

任期.. 令和6年3月21日～令和9年3月20日

先般行われました総代選挙で新しい総代が決定しました。総代の皆さまにおかれましては、今後３年間お世話になりますが何卒宜しくお願い申し上げます。また、組合員の皆さまにおかれましては格段のご協力を頂きましたことにお礼申し上げます。（敬称略）

（敬称略）

◆新発田地区

荒阿湯高日清熊清高遠遠五十曾丹清池九村新幸芹伊菅齋渡渋佐飯栗
井部淺島部野倉野野藤藤五十嵐我治治田原山保内野藤谷藤邊谷藤田山
俊勇健光正亮吉浩真敏一賢義一桂正信豊弘一耕祐美宏昌直吉
子夫一雄俊一和之美明博治憲雄豊正子広子実一夫司司穂幸一則明

◆松浦地区

宮阿渡石石宮高星若	東地区	内千阿田湯湯佐池山藤大	浦地区	佐牧齋下大大宮富小
村部辺井井村松野月	山代部村淺淺野田形間竹	久野藤妻倉倉川檉林	間助左工門	
豊幸正利敏喜和良洋	一勝勇正千恵子	京晶裕		
英一明明夫一夫一明	行一一一	篤子博明介		

◆菅谷地区

船山	藤間	武島	小渡	高橋	齋藤	八百板	釜田	宮下	高橋	坂上	宮谷地区	小柳	肥田	相馬	今井	五十嵐	本間	近藤	池田	小柳	渋谷	佐野	佐野	藤間	加藤	佐々木	倉嶋	沼澤
秀二	光栄	新一	三子	範子	康之	勝祐	勇一	幸一	健太	善衛		吉成	久子	文治	盛裕	賢一	英介	佳司	智昭	正直	美和	孝理	吉記	真男	玲一	ゆり子	功子	

◆ 豊浦地区

出	渡	阿	姉	齋	齋	今	櫻	鹿	肥	伊	豊	伊	津	小	石	古	齋	大	小	野	高	古	後	肥	石	渡	齋	沢	中	
村	辺	部	崎	藤	藤	井	井	嶋	田	藤	浦	藤	村	柳	井	山	藤	谷	野	本	橋	山	藤	野	木	川	辺	藤	谷	村
											区													区						
政	勝	信	祐	正	一	美	英	孝	元			洋	正	栄	す	清	智		澄	保	耕	賢			美	清	洋	喜	義	
満	彦	治	弘	子	弘	夫	子	明	司	明		洋	一	義	作	志	成	敏	子	夫	一	郎	修		和	隆	悦	代	久	

◆聖籠地区

野高国青長阿遠本鈴新加伊淡高齊新小遠高大肥神水渡^{美龍}渡齋渡大大成齋藤渡阿浅五関榎星
村崎兼山川部藤間木保藤藤路橋藤保林藤橋野野田部^区辺藤^区堀堀田藤田^区部野嵐川本野
信伸真 良和 信良博稔和文信要純 浩祐 照公 静政久智 正和隆穂和俊康 悦栄
勝子生一豊治明哲正一之明也子子一一博一一保勝夫博 夫吉勝美齊利久志孝裕之之強子治

◆ 加治地区

長谷川	小池	大澤	森谷	鈴木	片野	森谷	五十嵐	須貝	鈴木	鹿島	加藤	宮嶋	立塚地区	野澤	渡辺	中野	本間	加藤	中野	石井	赤塚	佐瀬	高橋	高田	前田	奥村	大沼	大沼	三浦	高澤	高澤	荒井	加治地区	庭山	宮下	齋藤	堀澤	宮澤
健一	富雄	則男		栄彦	良則	浩之	俊栄	貞司	久子	広栄	吉太	賢一		哲則	鋼衛	久吉	永子	礼雄	純明	英則	克司	直司		俊昭	義明	俊夫	春和	善志	登志	光秋	徳栄			吉広	千秋	直樹	常正	光子

◆胎内地区

五十嵐	西奈美	齋藤	丹後	伊藤	佐藤	井上	柳澤	羽田	近彦	阿彦	阿井	石井	加茂	加藤	佐藤	吉村	吉村	鈴木	松本	佐藤	塚野	小野	胎内地区	小林	本間	本間	松井	横野	松野	中垣	板倉	入木	鬼保	大久保	嶋津	嶋津	松川	池田	後藤
勇平	昭町	子一	剛	十代	伸一	洋孝	美博	喜代子	和男	正喜	美枝子	健一	正弘	洋子	常松	高志	克壽	勇雄	哲也	敏幸						義俊	弘行	輝子	純雄	佑一	康雄	作明	重人	政信	登美雄	和子	剛志	和之	和代

◇五十公野地区

須佐佐佐角浮近本高川石高五小小水橋森榎川近駒磯三桐須石相齋佐藤藤花佐本南南今磯遠
貝藤藤藤田須藤間橋崎井井嵐俣山澤本谷本又田倉部宅生貝塚馬藤藤村村野藤田波波井部藤
吉喜隆 直宗^{智恵} 重康恵和正洋勝勝一美幸勇俊文芳 秀太俊津賢孝^{こづ} 忠勝裕久健 俊
雄和史利美之子浩信宏子代和平洋栄平加義平幸子明優男一幸一一一枝広一孝夫子志一健之

◆ 神林地区

山佐板薄大齋佐近小田高田林佐田羽椎桐水長高前増榎佐坂中傳渡緒片今米緒忠安鈴真齋江
田藤垣田矢藤藤田島橋中藤村田野生澤川橋田子本藤上川辺形野井山形城木野藤端
義和和裕竜雅友久ミサ信一正清皆幹喜明新堅金茂利敏正俊寿一雅あ知ノ源
則健則清行助弘博徹衛和雄子秀男理隆一美好一稔子治司男吉道夫司明志秋巳み子子正郎

◆ 関川地区

野山渡渡佐鈴
沢口辺邊藤木
尚 太 照
史徹郎清三力

関地区
渡川遠遠佐川川小櫻石石加高田矢加高鈴竹平佐平森細河佐寺木八横斉磯
邊崎山山藤崎崎林井田田納田村田藤野木内山藤山田野内藤澤村後山藤部
寿順要ア久澄一精一広 紀義 幸克雅勇明春和浩宏恵国孝太桂晋辰
美子子子ア子敏司博明勉明久守健男彦之一夫藤夫二之郎利夫文介路弥盛

◆ 荒川地区

佐久間 近 曰 羽 遠 金 佐 高 山 冨 磯 大 阿 川 鈴 川 地 区 須 須 須 高 平 津 山 松 照 河 津 伊 平 須 石 高 市 山 近 八 八 高 加 佐
 藤 井 田 山 子 藤 橋 田 榎 部 矢 部 村 木 貝 貝 貝 橋 田 野 口 坂 井 内 野 藤 田 貝 山 橋 井 口 幡 幡 橋 藤 藤
 英 秀 四 賢 英 和 俊 宗 良 政 高 一 敏 サ の ス 春 廣 嘉 信 孝 良 啓 芳 庄 智 忠 隆 敏 吉 正 賢 明
 夫 雄 郎 一 光 広 男 晃 春 喜 隆 美 幸 学 雄 幸 子 子 子 ヶ 蔵 武 人 明 夫 平 助 廣 平 廣 芳 範 徹 一 明 功 之 一 美

◇村上地区

須工佐長細鈴児伊五菅佐瀬木山川吉川大佐上本田佐近稻中磯平佐富小信室渡高高佐小渡
貝藤藤 野木玉部嵐原藤賀村田村田村滝藤田間澤藤藤葉村区部田藤檜川田本辺橋橋藤林邊
克智英正友 貴伸裕靖賢正義寿栄一秀成好三浩与範吉 俊陽夕照総辰良 正繁 康正
義志也晴広忍司優弘宏介夫二善明継子栄昭一幸三枝子幸之子行 美子へ子治春仁進己則勉弘和

◆朝日地区

小中大中菅渡高田阿川鈴鬼太市飯齊鈴岩大大佐横宇相相成本本小貝中佐鈴谷井小石渡石朝
田滝山山原辺橋澤部村木原田瀬沼藤木澤田田藤山鉄馬馬海間間田沼山藤木田栗邊田日地区
由孝好政幸一成信一貴孝芳寿政光建義一富正浩祐定正一惣右衛門誠義美創
記夫光栄稔巳吉勝栄一廣義栄博一明潔靈弘和明治明清良良夫隆紀郎之美平嘉誠義美創
子

◆ 山北地区

板垣	富間	本藤	斎藤	斎藤	本間	富藤	齊藤	齋藤	板垣	菅原	齋藤	大藤	加藤	河面	間原	菅原	東海	板垣	五十嵐	富樫	富樫	板垣	山北地区	富樫	長谷部	飯沼	横山	小田	島田	遠山	貝沼	富樫	大瀧	小池
一悦		通八		文郎	一良		博幸	寅二	昭一	義栄	正幸	喜佐男	秀泰		清一	良彦	初男	好勝		一昭	長秋		富士子	まり子	巳智子	美代子	紀子	英子	美子	アイ	吉潤	一男	弘	



営農販売部 経営支援課

石岡 みのりさん

(担当地区：加治・金塚・菅谷地区)



石岡さんの活動について教えてください。

TACとして5年目になります。合併で組織体系が変わり、これまでの金塚地区のほか、新しく加治・菅谷地区も含めた大規模な生産法人や担い手農家を担当することになりました。

作付や肥料農薬の相談、経営相談、世代が代わったときの事業継承の相談など生産者からの多岐にわたる相談に対応します。また、補助事業など経営に役立つ情報の提供なども行います。

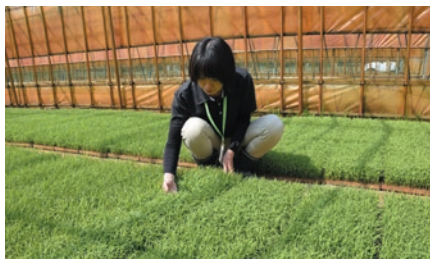
TACは出向くのが基本。育苗の時期はハウス巡回を中心に皆さまのところへ訪問させていただきました。新しい担当地区も積極的に訪問して顔と名前を覚えてもらい、まずは地区の担当として定着することを心掛けています。

リフレッシュ方法は。

子供が保育園児のため子育てと仕事との両立は大変ですが、帰宅すると毎日笑顔で「お母さん、おかえり!」と出迎えてくれるので、それが心の癒しになっています。



農事組合法人相馬の栗原秀雄さんと天気予報を見ながら乾田播種の播種日を相談



生産者のハウスの育苗の状況を確認

「TAC」とは、地域農業の担い手に出向くJA担当者の愛称です。そんなTACの出向く姿を順番に紹介していきます。



女性部・青壮年部

JA北新潟女性部設立協議会が開かれました

4/12(金)新発田営農センターにてJA北新潟女性部設立協議会・新役員予定者会議を開催しました。この協議会では、4JA女性部がひとつになって「JA北新潟女性部」の設立を目指し、昨年8月から3回にわたって協議を進めてまいりました。今回は7月の設立総会開催に向けて、規約や役割分担について話し合いが行われました。

協議会の櫻井美代子会長は「合併によってJAが広域となりましたが、まずは各地域における活動が重要です。地域の仲間と力を合わせ、笑顔で楽しく活動していきましょう」と新女性部への期待を述べました。



青壮年部・青年部・女性部のInstagramが出来ました!

各地区の活動情報発信やイベントの告知・部員募集に活用していきます。

フォローお待ちしております!



@kitaniigataseisounen
jyoseibu

#ja北新潟

あなたもチャレンジ!

家庭菜園

キュウリ

追肥・水やりで長期収穫



キュウリは食感と新鮮さが本命。家庭菜園なら実が少し小さくても大きくなっても楽しめます。生育適温は日中22～28度、夜間17、18度です。根は浅く張るため乾燥に弱いので、水持ちが良く、有機物の多い畑が適します。

[品種]「VR夏すずみ」(タキイ種苗)はうどんこ病やべと病耐病性で、ウイルス病にも強い品種。「よしなり」(サカタのタネ)は、暑さ寒さに強く安定して長期間収穫でき、うどんこ病やべと病に強いです。

[苗作り] 植え付け時期から逆算しておよそ30日前に、加温された9cmポリポットに3粒ずつ種まきします(図1)。発芽したら30度以上にならないように換気し、本葉1本の頃に間引いて1本立ちにし、本葉4、5枚まで育苗します。加温育苗しないときは、5月上旬から中旬ごろが種まき時期です。購入苗はつる割れ病に強い接ぎ木苗を選びましょう。

[畑の準備] 植え付け2週間前までに1平方m当たり苦土石灰200gをまき、土と混ぜておきます。次に、1週間前に化成肥料(NPK各成分10%) 200g、堆肥2、3kgを予定した畝幅に散布し、よく耕しておきます(図2)。土壌水分が適度のときにマルチを張り、地温を上げておきます。

[植え付け] 中間地では遅霜の心配がない5月上旬から中旬、トンネル栽培の場合は4月中旬から下旬ごろが植え付け時期です。栽植方法は、2条植えでは畝幅120cm程度、条間80～90cm、株間60～70cmにします(図3)。

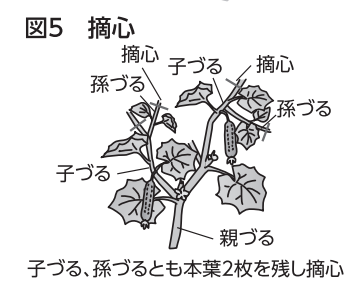
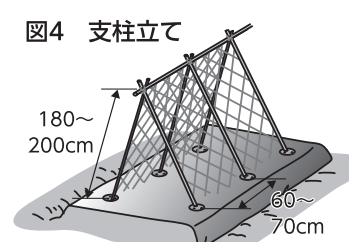
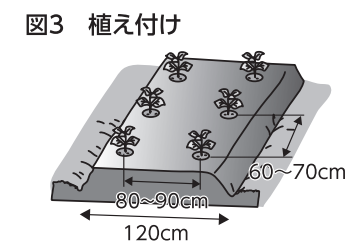
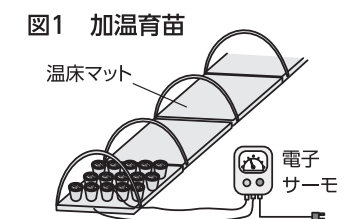
[誘引・摘心] 植え付け時は仮支柱を立て、ひもで緩く縛ります。次に、つるが伸びだす前に支柱を用意し、合掌式に支柱を組みます。そして、支柱にキュウリネットを張り、つるをネットに誘引します(図4)。親づる(主枝)の下から5、6葉までの子づると雌花は、全て早めに摘み取ります。その後の子づる、孫づるは2葉を残して摘心し、親づるは支柱の高さで摘心します(図5)。

[摘葉・摘果] 黄化した下葉や病気の葉は随時摘葉し、曲がり果などの変形果は小さいうちに摘果して、株の負担を軽くします。

[追肥・水やり] 肥切れさせないように、収穫終了前まで2週間ごとに追肥を続けます。1回目は果実が取れる頃に株の周りに施し、軽く土と混合します。2回目以降は1平方m当たり化成肥料30g程度を畝の肩に浅く溝を作って施し、薄く土をかけます。キュウリは特に水分が必要で、畑が乾いていたら必ず水やりをします。

[病害虫防除] べと病やうどんこ病は、登録農薬で防除します。アブラムシは、粘着くん液剤などを散布します。

[収穫] 長さ21、22cm、重さ100～120gくらいが収穫適期ですが、小さくてもモロキュウとして楽しめます。最盛期は朝夕2回の収穫を心がけ、また草勢が弱ったときには若取りして株の負担を減らし回復を早めましょう。



栽培カレンダー (キュウリ)

	3	4	5	6	7	8	9	10
冷涼地	●	●	▲	●	●	●	●	●
中間地	●	●	▲	●	●	●	●	●
暖地	●	●	▲	●	●	●	●	●

● 種まき ●●● 苗作り ▲ 植え付け ○ トンネル — 生育 ■ 収穫



増田 グリーンセンターの必要在庫の充実をお願いしたい。合併による拠点管理により、在庫の一元管理に期待する。

坂上 米、畜産は農家個々の力だけでは経営拡大は難しい。旧JAの部会組織と連携することで販売を強化したい。園芸栽培は未経験者でも、意欲が湧くような適地適作の園芸指導を望む。

近藤 需給調整は米価格維持のためには我々担い手経営体が率先して取り組むべき。更に需給調整に取り組むメリットをJAと行政が一体となって推進し、再生協議会に強く要望して欲しい。



担い手経営体と常勤役員との懇談会 開催

4月1日、管内の担い手経営体の皆さんとJA常勤役員の懇談会が胎内事業本部で開かれ、指導・販売・購買事業のそれぞれについての意見交換が行われました。JAからは「生産者手取りの最大化に向けて」と題し、営農販売部門の方針が説明され、活発な意見が交わされました。対談の様子といただいたご意見の一部をご紹介します。

川崎 米、大豆をJA出荷し、有利販売に繋がった。地域計画60haで受託は限界に達している。生産拡大には直播や晩生栽培など幅広い対応が必要。TACのきめ細やかな指導をこれからも期待している。

高橋 どの地域でも同じサービスと、同じ経営支援をお願いしたい。農家経営が好転するようにJAにリードしてもらいたい。



真嶋 消費需要が増えない中で、根本的な解決はできない。水田の園芸活用の方角性、耕作放棄地対策など、JAから政府への働きかけも要望する。

近田理事長 担い手のみなさんから貴重なご意見をお聞きすることが出来て感謝申し上げます。いただいたご意見を事業活動に反映し、組合員・担い手の皆様のご要望に添えてつなかりを深めさせていただきたい。今年は豊作となるよう心より祈念します。



富樫 資材高騰の煽りを受け、高齢化で離農する人も増えている。法人担い手経営体の受託面積も急激に増えたため、良質米を目指す意味でも早生品種への誘導も必要ではないか。

川村 GAPについて、J-GAPだけでなく、グローバルGAPや、アジアGAPにも取り組んでもらいたい。圃場整備後の作付けについては産地特性を生かした提案指導をJAにお願いしたい。

JA北新潟が発足し、聖籠町・新発田市から北は山形県境までと広大なエリアとなり、管内には多様な経営体が存在しています。資材高騰や高齢化による担い手不足、管内の人口減少、猛



出席された担い手経営体の皆さん



高橋 勝俊 さん



農事組合法人ホクシン
代表取締役社長
川崎 一敏 さん



(株)あおぞら農産
代表取締役社長
増田 嘉美 さん



坂上 隆夫 さん



(株)ひだまり農産
代表取締役
川村 学 さん



(公財)山北産業振興公社
事務局長
富樫 与志栄 さん



農事組合法人米子
代表理事
真嶋 智広 さん



農事組合法人水光里
理事
近藤 勇二 さん

暑・渇水等の気象災害等により、厳しい農業情勢ではありますが、JAは農業経営の継続を後押しすることを最大の使命とし、各事業に取り組んでまいります。合併効果を最大限に発揮し、生産資材の引き下げや、良質な農畜産物の販売力の強化により、農家所得の増大を目指します。また、TACを中心とした営農指導と農業融資担当の相互連携による訪問活動、JAの総合事業によるメリットを活かして、地域農業の振興に取り組んでまいります。

農業振興を図るために、生産者の皆さまとの意見交換等の場は不可欠です。今後も農業情勢や地域の実態を踏まえながら、生産者の皆さまとの対話を重ねてまいります。

今後、女性農業者、園芸出荷者組織、青年部組織、畜産農家の皆さま等の懇談の場を予定しております。



JA北新潟の直売所をご紹介します！

直売所通信



村上よれっしゃ・こいっちゃん



県北の豊かな自然で育まれた「山の幸・海の幸」が揃う直売所です！(^^)！
5月は春を感じる山菜類や春キャベツ、アスパラガスなどがオススメ♪
郷土料理の灰汁巻き、豆腐寄せ、タップリサイズの手作りゴマ豆腐も人気です✧
地元岩船漁港さんの鮮魚やお刺身もあり村上ならではの品揃え😊
毎週第3土曜日は「お魚の日」を開催！浜のかあちゃんが直売所で手作りの干物を
元気いっぱい対面販売しています✧
お近くへお越しの際にはぜひ村上よれっしゃ・こいっちゃんへお越しください(^^)／

直売所で発行している「ポイントカード」は、JA北新潟の3つの直売所(村上
よれっしゃ・こいっちゃん、胎内ふれあい蓬莱館、新発田こったま〜や)でご利用いただけ
ます。
お得なポイント2倍デーや3倍デーもあり、貯まったポイントは買い物時に値引き
としてご利用いただける“集めやすく・使いやすい”ポイントカードです♪
お得にお買い物してJA北新潟の農業・農家さんを応援してくださいね(^^)／



(直売所カレンダー掲載)

ふれあい朝市開市

新発田地区では4月14日(日)から今年度の「ふれあい市」が始まりました。

14日(日)は加治店、21日(日)に佐々木店が今シーズンの営業を開始し、両店ともに早朝から新鮮な旬の地場産品を求めるお客さまで賑わいました。

長年続くふれあい市では、消費交流も盛んで農家のお母さんたちからオススメの食べ方や保存方法を直接聞けることも魅力です。日曜日の朝活にふれあい市めぐりしてみませんか。



コミュニティ manna



かみはやし地区
りん
池田 凜ちゃん(1歳)



いちご
大好き♡

いちごが大好き♡ 人見知りせず活発な女の子です

わがまちの 伝統

おおすど
村上市大須戸
大須戸能保存会

中山 和也
さん(42歳)



大須戸能は200年近く続く大須戸集落の伝統芸能です。大須戸能保存会では、自分が一番の若手。集落に伝わる伝統をもっと若い世代にも浸透させ、これからも引き継いでいきたいです。



4月3日に行われた
大須戸能の
定期公演の一場面



今月の一皿 アスパラガスのポタージュ

アスパラガスと牛乳をたっぷり使ったポタージュをご紹介します。自然な甘みと風味で、ほっとするおいしさの一杯です。

どうぞ、
召し上がれ♡



アスパラガス生産者
武者 むつさん
北越後地区(菅谷)

アスパラガスのポタージュ

材料 (4人分)

アスパラガス	7〜8本 (200g位)	コショウ	適量
牛乳	500cc	黒コショウ (飾り用)	適量
コンソメ (固形)	2個		
塩	適量		

作り方

- ①アスパラガスを4cm位に切り、沸騰したお湯で3分位茹でる。
- ②茹でたアスパラガスをザルにあげ、ミキサーにかける。
※アスパラガスの繊維が残らないようにしっかりとミキサーにかけて下さい。
※材料の牛乳を少し入れて一緒にミキサーにかけても良い。
- ③鍋に②のアスパラガスと牛乳とコンソメを入れて煮立たせる。
- ④塩、コショウで味を調える。
- ⑤器に盛り黒コショウを振る。

夏は冷たくして冷製スープにするのもおすすめです。
牛乳が苦手な方は豆乳で作っても美味しいですよ。



JA北新潟発足記念企画!

管内が広くなり、農畜産物が採れるエリアも大きく広がりました。
この機会に当JA産の農畜産物をぜひご賞味ください

JA北新潟

農業のために 地域のために 暮らしのために
JA共済の地域貢献活動



食のつどい

北新潟産を食べよう!



2024. 7月6日

定員
120名

11:00～講演会／12:30～特別御膳の昼食

昼食後は各自にてご入浴等
ご自由にお過ごしください



講演会 & ミニクッキングショー



【演題】

大人のための食育と
もっと美味しい
新潟野菜の楽しみ方

【講師】

料理家 村山 瑛子 さん
新潟県燕市出身。大学卒業後に料理家のアシスタントを経て独立。テレビ出演や雑誌などへのレシピ提供を中心に活躍中。NSTスマイルスタジアムでは「えいっとレシピ!」を担当している。

料金

6,000円 (税込)

会場

月岡温泉
白玉の湯 泉慶

会場までは各自でお越しください

地場産農畜産物が当たる!
地場産ガチャ開催

地域のみなさまにJA北新潟産農畜産物のおいしさを知っていただきたいと食事付講演会を開催いたします。村上牛やアスパラガス、岩船米など北新潟産の農畜産物をふんだんに使用した、当日限りの「地消地産特別御膳」をご用意いたします。北新潟の農畜産物を多くの皆さまにご賞味いただき、地域農業を応援いただければ幸いです。皆さまのご参加お待ちしております。



お申込み
お問い合わせ

JA北新潟本店組織広報課

☎0254-26-2600

※受付時間 土日祝日除く 8:30～17:00

コチラからも
お申込み
できます



※定員(120名)となり次第、締め切りとさせていただきます。

manma!北新潟

JA北新潟

2024年5月発行

広報誌

5月号

北新潟農業協同組合

〒957-0011 新潟県新潟市島潟1184-1

編集:企画総務部組織広報課

TEL 0254-26-2600 FAX 0254-22-4979

HP <https://ja-kitaniigata.or.jp/>



HP

耕そう、大地と地域の未来。

JA北新潟